整理番号：onodakagaku-16
作成日：2023年4月18日

# 安全データシート

## １．化学物質等及び会社情報

| | |
|---|---|
| **化学物質等の名称** | **粒状けい酸入り混合りん酸肥料1号** |
| 整理番号 | - |
| **会社名** | **全国農業協同組合連合会** |
| 担当部門 | 耕種資材部 |
| 住所 | 〒100-6832　東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル33F |
| 電話番号 | 03-6271-8285 |
| ＦＡＸ番号 | 03-5218-2536 |
| メールアドレス | zz hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp |
| 緊急時の電話番号 | 03-6271-8285 |
| **推奨用途及び使用上の制限** | 普通肥料、肥料用途に限る。肥料用途以外には使用しない。 |

## ２．危険有害性の要約

**ＧＨＳ分類**

| | | |
|---|---|---|
| 物理化学的危険 | 火薬類 | 区分に該当しない |
| | 可燃性・引火性ガス | 区分に該当しない |
| | 可燃性・引火性エアゾール | 区分に該当しない |
| | 支燃性・酸化性ガス | 区分に該当しない |
| | 高圧ガス | 区分に該当しない |
| | 引火性液体 | 区分に該当しない |
| | 可燃性固体 | 分類できない |
| | 自己反応性化学品 | 区分に該当しない |
| | 自然発火性液体 | 区分に該当しない |
| | 自然発火性固体 | 分類できない |
| | 自己発熱性化学品 | 分類できない |
| | 水反応可燃性化学品 | 分類できない |
| | 酸化性液体 | 区分に該当しない |
| | 酸化性固体 | 分類できない |
| | 有機過酸化物 | 分類できない |
| | 金属腐食性物質 | 分類できない |
| 人健康有害性 | 急性毒性(経口) | 分類できない |
| | 急性毒性(経皮) | 分類できない |
| | 急性毒性(吸入:気体) | 区分に該当しない |
| | 急性毒性(吸入:蒸気) | 区分に該当しない |
| | 急性毒性(吸入:粉じん) | 分類できない |
| | 急性毒性(吸入:ミスト) | 区分に該当しない |
| | 皮膚腐食性･刺激性 | 区分２(皮膚刺激) |
| | 眼に対する重篤な損傷･眼刺激性 | 区分１ |
| | 呼吸器感作性 | 分類できない |
| | 皮膚感作性 | 分類できない |
| | 生殖細胞変異原性 | 分類できない |
| | 発がん性 | 分類できない |
| | 生殖毒性 | 分類できない |
| | 特定標的臓器･全身毒性(単回暴露) | 区分１(呼吸器系) |
| | 特定標的臓器･全身毒性(反復暴露) | 区分１(呼吸器系) |
| | 吸引性呼吸器有害性 | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 水生環境急性有害性 | 分類できない |
| | 水生環境慢性有害性 | 分類できない |

**ラベル要素**

絵表示又はシンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報　呼吸器の障害
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器系の障害
重篤な眼の損傷
皮膚刺激

注意書き　【安全対策】
使用前に、取扱い時の注意事項を十分に確認し理解するまでは使用しないこと。
粉じん/煙/ガス/ﾐｽﾄ/蒸気/ｽﾌﾟﾚｰを吸入しないこと。
必要に応じて個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
粉じん等の吸入、皮膚接触を避けること。
皮膚に付着した場合、水でよく洗浄すること。
取扱い後は、顔や手をよく洗うこと。
粉じん等の付着した保護衣、保護具等は、洗浄すること。
【救急処置】
吸入した場合、うがい等を行い、必要があれば医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合、うがい等を行い、医師の診断を受けること。
眼に入った場合、直ちに多量の水で洗い流すこと。ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを容易に外せる場合は外して洗うこと。さらに異常がある場合には医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合、水でよく洗浄すること。
【保　管】
雨水のかからない屋内に発じんしない状態で保管のこと。
【廃　棄】
掃き集めて容器に回収した後、廃棄処分のこと。

## ３．組織・成分情報

**単一製品・混合物の区分**　混合物

**化学名又は一般名**　zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp

| 成　分 | 濃度<br>重量[%] | 化学特性<br>(分子式) | 官報公示整理番号<br>(化審法・安衛法) | CAS番号 |
|---|---|---|---|---|
| 鉱さいけい酸質肥料(製りん残さい) | 65 | 非晶質SiO2 | １－548 | 60676-86-0 |
| 副産苦土肥料（軽焼マグネシア） | 2 | MgO | １－465 | 1309-48-4 |
| 焼成りん肥 | 8 | $Ca_3(PO_4)_2$ | １－183 | 7758-87-4 |
| 効果発現促進材（酸化鉄） | 15 | $Fe_2O_3$ | 該当なし･192 | 1309-37-1 |
| 粒状化促進材 | 10 | － | 該当なし | ―――― |

## ４．応急措置

**吸入した場合**　うがい、洗顔、手洗い等を行い、新鮮な空気のある場所で呼吸しやすい姿勢で休息すること。
気分が悪い時は、医師の診断を受けること。

**皮膚に付着した場合**　付着物を水で洗い流し、必要ならば医師の診断を受けること。

**眼に入った場合**　直ちに多量の水で十分に洗い流すこと。ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞを着用していて容易に外せる場合は外して洗うこと。さらに異常がある場合には医師の診断を受けること。

**飲み込んだ場合**　うがい、洗顔、手洗い等を行い、医師の診断を受けること。

**予想される急性及び遅発性症状**　吸入：くしゃみ、咳，　皮膚：かゆみ，　眼：充血

**最も重要な兆候及び症状**

## ５．火災時の措置

| | |
|---|---|
| **消化剤** | この製品自体は、燃焼しない。<br>周辺火災に応じて適切な消化剤を用いる。 |
| **消化を行う者の保護** | 周辺火災に応じて適切な空気呼吸器､化学用保護衣を着用する。 |

## ６．漏出時の措置

| | |
|---|---|
| **人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置** | 作業者は適切な保護具(呼吸器保護具､保護手袋､保護衣､保護眼鏡等を着用すること。 |
| **環境に対する注意事項** | りんは、閉鎖性水域での富栄養化の一因となるため、河川等の公共用水域に流出しないように注意すること。 |
| **回収・中和** | 掃き集めて空容器に回収すること。 |
| **封じ込め及び浄化方法・機材** | |
| **二次災害の防止策** | 床面に残ると滑る危険性があるため、こまめに処理すること。 |

## ７．取扱い及び保管上の注意

**取扱い**

| | |
|---|---|
| 技術的対策 | 「８.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い､保護具を着用すること。 |
| 局所排気装置・全体換気 | 「８.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気､全体換気を行行うこと。 |
| 安全取扱い注意事項 | 使用前に、取扱い時の注意事項を十分に確認し理解するまでは使用しないこと。<br>粉じん等の吸引、皮膚接触または飲み込まないこと。<br>屋外又は換気の良い区域で使用すること。 |
| 接触回避 | 「１０.安定性及び反応性」を参照。 |

**保管**

| | |
|---|---|
| 技術的対策 | 保管場所には貯蔵又は取扱いに必要な採光、照明及び換気設備を設けること。 |
| 混触禁止物質 | 「１０.安定性及び反応性」を参照。 |
| 保管条件 | 雨水のかからない屋内に発じんしない状態で保管のこと。 |
| 容器包装材料 | 包装容器に規制はないが､破損した場合 固結の原因となるため取扱いには注意すること。 |

## ８．ばく露防止及び保護措置

| | |
|---|---|
| **管理濃度(作業環境評価基準)** | 該当なし |
| **許容濃度** | 日本産業衛生学会(2006版)　(吸入性粉じん)　1mg/m$^3$<br>(総粉じん)　4mg/m$^3$<br>第2種粉じん:結晶質ｼﾘｶ含有率3%未満の鉱物性粉じん<br>ACGIH(2015版)　TLV-TWA　0.1mg/m$^3$<br>(呼吸性)<br>(非晶質シリカ) |
| **設備対策** | 屋内での取扱いで粉じんが発生する場合には､局所排気､全体換気等の設備を設置すること。 |
| **保護具** | 呼吸器の保護具：必要に応じて防塵マスクを着用すること。<br>手の保護具：　必要に応じて保護手袋を着用すること。<br>眼の保護具：　必要に応じて保護眼鏡を着用すること。<br>皮膚の保護具：　必要に応じて保護衣､長靴等を着用すること。 |
| **衛生対策** | 取扱い後は、顔や手をよく洗うこと。<br>使用後の保護具は、定期的に洗浄し清潔に保つこと。 |

## ９．物理的及び化学的性質

| | |
|---|---|
| **物理的状態、形状、色など** | 茶褐色、粉体及び粒状品 |
| **ｐＨ** | 8.5～9.5 |
| **融点・凝固点** | データなし |
| **沸点､初留点及び沸騰範囲** | データなし |
| **引火点** | 不燃性 |
| **燃焼又は爆発範囲** | データなし |
| **蒸気圧** | データなし |
| **蒸気密度（空気＝１）** | データなし |
| **嵩比重（密度）** | 1.2～1.3 |
| **溶解度** | 水に一部溶解、酸に可溶 |
| **オクタノール/水分配係数** | データなし |
| **自然発火温度** | 不燃性 |
| **分解温度** | データなし |
| **臭いのしきい(閾)値** | データなし |
| **蒸発速度(酢酸ブチル=1)** | データなし |
| **燃焼性(固体､ガス)** | 不燃性 |
| **粘度** | データなし |

## １０．安定性及び反応性

| | |
|---|---|
| **安定性** | 吸湿により固結する可能性あり(潮解性なし) |
| **危険有害反応可能性** | データなし |
| **避けるべき条件** | 粉じんの拡散 |
| **混触危険物質** | データなし |
| **危険有害な分解生成物** | データなし |

## １１．有害性情報

| | |
|---|---|
| **急性毒性** | 経口:データなし<br>経皮:データなし<br>吸入(粉じん):データなし |
| **皮膚腐食性・刺激性** | 区分２(皮膚刺激) |
| **目に対する重篤な損傷・刺激性** | 区分１ |
| **呼吸器感作性** | データなし |
| **皮膚感作性** | データなし |
| **生殖細胞変異原性** | データなし |
| **発がん性** | データなし |
| **生殖毒性** | データなし |
| **特定標的臓器/全身毒性<br>(単回曝露)** | ﾋﾄが吸入すると呼吸器障害や肺の炎症を引き起こすことが考えられる(HSDB(Access on July 2019)､(ACHIH(7th2006))ことから区分1に分類 |
| **特定標的臓器/全身毒性<br>(反復曝露)** | 酸化鉄を含むﾀﾞｽﾄの吸入により肺に鉄沈着症を引き起こす(ACGIH7th 2006)ことが報告されており、ﾋﾄにおいて吸入により肺に影響がみられることから区分1(呼吸器系)に分類。 |
| **吸引性呼吸器有害性** | データなし |

## １２．環境影響情報

| | |
|---|---|
| **生体毒性** | データなし |
| **残留性･分解性** | データなし |
| **生体蓄積性** | データなし |
| **土壌中の移動性** | データなし |

## １３．廃棄上の注意

| | |
|---|---|
| **残余廃棄物** | 廃棄においては、関連法規並びに自治体の基準に従うこと。<br>都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理すること。<br>廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。 |
| **汚染容器及び包装** | 容器は関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。 |

## １４．輸送上の注意

| | |
|---|---|
| **国際規制** | 海上規制情報　非危険物<br>航空規制情報　非危険物 |
| **国内規制** | 陸上規制情報　非該当<br>海上規制情報　非危険物<br>航空規制情報　非危険物 |
| **特別安全対策** | 輸送に際しては、包装容器の破損、漏れのないように積み込み荷崩れの防止を確実に行うこと。<br>雨水のかからない状況で作業を行うこと。 |

## １５．適用法令

| | |
|---|---|
| **肥料の品質の確保等に関する法律** | 普通肥料 |
| **労働安全衛生法** | 名称等を通知すべき有害物(法第57条の2､施行令第18条の2第1号､2号別表第9)【192：酸化鉄】<br>名称等を表示すべき有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)【192：酸化鉄】 |
| **化管法** | 該当しない |
| **じん肺法** | 法第２条　施行規則第２条別表粉じん作業 |
| **毒物及び劇物取締法** | 該当しない |
| **水質汚濁防止法** | 生活環境の保全に関する基準(生活環境項目-全りん等) |

## １６．その他の情報

**参考文献**


1. 化学工業日報社:16817の化学商品
2. 丸善株式会社:化学便覧
3. (独)製品評価技術基盤機構:化学物質総合検索システムデータ
    1) 化学物質評価研究機構:「化学物質安全性(ハザード)データ集」
    2) (独)製品評価技術基盤機構:「初期リスク評価書」
    3) OECD:「SIDSレポート」
    4) WHO/IPCS:「環境保護クライテリア(EHC)」
    5) WHO/IPCS:「国際簡潔評価文書(CICAD)」
    6) WHO/IPCS:「ICSCカード(International Chemical Safety Cards」
4. (独)科学技術振興機構:日本化学物質辞書Web


**記載内容について**

記載内容については､現時点で入手した資料に基づいて作成しておりますが､記載のデータ及び評価については必ずしも十分ではありませんので､取扱いには注意して下さい。なお､注意事項等については通常の取扱いを対象にしたものですので､特別な取り扱いをする場合には､さらに用途･用法に適した安全対策を実施の上､取扱い願います。

本SDSは、下記小野田化学工業株式会社の情報を元に作成しました。
内容については、下記にお問い合わせ下さい。


| | |
|---|---|
| 会社名： | 小野田化学工業株式会社 |
| 連絡先： | 生産技術部 |
| 住所： | 〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム6階 |
| 電話番号： | 03-5776-8247 |
| FAX番号： | 03-5776-8250 |
| 緊急連絡先： | 03-5776-8247 |